

2026（令和8）年度愛知県農業水産局及び農林基盤局総合評価落札方式の改正概要

2026（令和8）年4月1日以降の総合評価落札方式を以下のとおり改正します。
改正内容の詳細やその他の部分的な改正については、要領や各公告文で確認してください。

【2026（令和8）年度からの運用について】

1 「技術提案」の評価方法に関する事項

簡易型方式競争入札の技術提案の評価方法のうち、類似提案について以下のとおり評価するものとする。

- 1) 項目をまたがる類似提案については項目毎に評価を行い、評価点数は各項目あわせて最大4点とする。最大4点の配点は、全体の評価点が最も有利な配点（優（3点）若しくは良（1点））となるようにする。
- 2) 一つの項目に対しての類似提案については、これまでどおり1提案とし、二つ目以降を評価対象としない。

2 「企業の技術力」の評価方法に関する事項

（1）優良工事表彰の評価基準について

- 1) 評価期間を現行の「過去10年間」から「過去5年間」とする。
- 2) 評価基準と配点は、現行どおり、1点/件とし、最大2点まで評価。

（2）国家資格等の取得者の総合評価対象分となる資格区分について

建築士法「建築士試験」の資格等の種類に「木造建築士」を追加する。

（3）ICT活用工事の取組評価について

実績として認める取組証は、取組証に記載の完了年月日において判断するものとする。

3 「地域精通度地域貢献度」の評価方法に関する事項

（1）週休2日工事の取組評価について

- 1) 評価対象とする取組実績に「週単位の週休2日」を追加する。
- 2) 完全週休2日または週単位の週休2日の取組実績の評価を取組証1件以上2点とする。
- 3) 実績として認める取組証は、取組証に記載の完了年月日において判断するものとする。

4 落札者決定の方法に関する事項

価格据置型総合評価落札方式の対象外としている機械設備工事の適用金額を、入札予定価格2億円以上から入札予定価格3億円以上へ変更する。

【2027（令和9）年度以降の運用について】

1 「地域精進度地域貢献度」の評価方法に関する事項

（1）週休2日工事の取組評価について

完全週休2日の一層の取組促進に向け、今後の施策の浸透状況を踏まえ、評価基準や加算点等の見直しを行う。

（2）愛知県「休み方改革」イニシアチブ

- 1) 「愛知県休み方改革イニシアチブ」のうち「自社だけでなく、取引先とも一緒になって休み方改革を推進」を総合評価の評価項目に追加する。
- 2) 具体的な評価基準や加算点等は2026（令和8）年度中に公表予定。

（3）くるみん認定

- 1) 「くるみん認定（くるみん認定・プラチナくるみん認定・トライくるみん認定）」を総合評価の評価項目に追加する。
- 2) 具体的な評価基準や加算点等は2026（令和8）年度中に公表予定。

（4）多面的機能支払交付金実施主体に対する継続的な支援実績の評価項目の追加

- 1) 「多面的機能支払交付金実施主体に対する継続的な支援実績」を総合評価の評価項目に追加する。
- 2) 具体的な評価基準や加算点等は2026（令和8）年度中に公表予定。